

## AXIS F9114 Main Unit

### 音声およびI/Oポート搭載の4チャンネルメインユニット

AXIS F9114は、目立たない映像監視用途で、最大4台のセンサーユニットで使用するよう設計されています。また、必要なビデオ管理ソフトウェア (VMS) ライセンスは1つで済みます。緊急車両やバスに最適なこのユニットは、制御シャットダウンを備えた点火制御機能を備えています。このメインユニットには、AXIS Sensor Metrics Dashboard ACAPがプリインストールされています。ACAPにより、接続されたセンサーデバイスからの情報が収集され、そのデータが本体のSDカードに直接保存されます。車両が通常の動きから逸脱すると、内蔵の加速度センサーがアラートを発します。さらに、Axis Edge VaultがAxis デバイスIDを保護し、ネットワーク上でのAxis製品の認証をシンプルにします。

- > 4チャンネルすべてにおいて30フレーム/秒で1080p
- > 頑丈なデザインとコネクタ
- > 複数のセンサーと選択可能なケーブル
- > 加速度センサー、GPS、Modbusに対応
- > 内蔵サイバーセキュリティ「Axis Edge Vault」



# AXIS F9114 Main Unit

## システムオンチップ (SoC)

モデル  
ARTPEC-7

メモリー  
RAM 1024 MB (×2)、フラッシュ512 MB

## ビデオ

ビデオ圧縮  
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile  
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル  
Motion JPEG

解像度  
最大3840x2160 8MP<sup>1</sup>  
最大2592x1944 5MP<sup>1</sup>  
最大1920x1080 HDTV 2MP<sup>1</sup>

フレームレート  
1080pで最大30/25フレーム/秒 (60/50 Hz)、720pで最大60/50フレーム/秒 (60/50 Hz)<sup>2</sup>

ビデオストリーミング  
H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム  
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)  
フレームレートおよび帯域幅の制御  
VBR/ABR/MBR H.264/H.265  
低遅延モード  
ビデオストリーミングインジケーター、

画像設定  
コントラスト、輝度、シャープネス、Forensic WDR、fixed orientation aid (向き固定補助)、ホワイトバランス、トーンマッピング、露出コントロール、露出エリア、圧縮、回転：0°、90°、180°、270°、ミラーリング、ポリゴンプライバシーマスク、コントロールキュー

## 音声

ストリーミング  
双方向、全二重

エンコーディング  
24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz  
ビットレート設定可

入出力  
外部マイク入力またはライン入力 (×2)、ライン出力 (×1)、リングパワー、デジタル音声入力

## ネットワーク

ネットワークプロトコル  
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS<sup>3</sup>、HTTP/2、TLS<sup>3</sup>、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP<sup>®</sup>、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、RTCP、DHCP、SSH、SIP、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス(設定不要)

## システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース  
VAPIX<sup>®</sup>、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については [axis.com](http://axis.com) を参照)  
ワンクリックによるクラウド接続  
ONVIF<sup>®</sup> Profile G、およびONVIF<sup>®</sup> Profile S (仕様については [onvif.org](http://onvif.org) を参照のこと)

イベント条件  
デバイスの状態、デジタル音声、エッジストレージ、I/O、PTZ、スケジュールされたイベント、ビデオMQTTサブスクライブ

イベントアクション  
音声クリップの再生、I/Oの切り替え、画像の送信、MQTTパブリッシュ、通知の送信、テキストのオーバーレイ、録画、SNMPトラップメッセージ、ステータスLED、ビデオクリップ

データストリーミング  
イベントデータ

1. 解像度は、使用するセンサーユニットに応じて異なります。
2. メインユニットとセンサーユニットのキャプチャーモードの仕様については、キャプチャーモードの表を参照してください。
3. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project ([openssl.org](http://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアとEric Young ([eyay@cryptosoft.com](mailto:eyay@cryptosoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

## 分析機能

### アプリケーション

#### 同梱

AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata

AXIS Video Motion Detection、音声検知

AXIS Sensor Metrics Dashboard:

シリアル経由のGPS:プロトコル:NMEA 0183、ポートモード:RS232

シリアル経由のModbus:プロトコル:Modbus RTU、ポートモード:RS485 2-Wire

Modbus over IP:プロトコル:Modbus TCP、ポートモード:イーサネットオンスイッチ

#### サポート

いたずら警告

AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 ([axis.com/acap](https://axis.com/acap)を参照)

### AXIS Object Analytics

対応センサー数: 1ユニットにつき1個

物体クラス: 人、車両

シナリオ: ライン横断、エリア内の物体、クロスラインカウント、エリア内の占有状態

最大シナリオ数は10本まで

その他の機能: 色分けされた境界ボックスで視覚化されたトリガー物体

対象範囲と除外範囲

奥行きの設定

ONVIF動体アラームイベント

### AXIS Scene Metadata

物体クラス: 人、顔、車両 (種類: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート

物体の属性: 信頼性、位置

## 認証

### EMC

CISPR 24、EN 55032 Class A、EN 55035、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、EAC、ECE R10 rev.05 (E-mark)

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KC KN32 Class A、KC KN35

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

### 安全性

CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、IEC/EN/UL 62368-1、UN ECE R118、IS 13252

### 環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-64、IEC TR 60721-4-5 Class 5M3、IEC/EN 60529 IP3X、IEC/EN 61373 Category 1 Class B、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)

### ネットワーク

NIST SP500-267

### サイバーセキュリティ

ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS-140

## サイバーセキュリティ

### エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis暗号モジュール (FIPS 140-2レベル1)、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム  
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート

### ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)<sup>4</sup>、IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS<sup>4</sup>、TLS v1.2/v1.3<sup>4</sup>、Network Time Security (NTS)、X.509証明書 PKI、ホストベースのファイアウォール

### 文書化

AXIS OS/ハードニングガイド

Axis脆弱性管理ポリシー

Axisセキュリティ開発モデル

AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)

ドキュメントをダウンロードするには、[axis.com/support/cybersecurity/resources](https://axis.com/support/cybersecurity/resources)にアクセスしてください。

Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、[axis.com/cybersecurity](https://axis.com/cybersecurity)にアクセスしてください。

## 概要

### ケーシング

IP3X規格準拠

アルミニウムケース

カラー: 黒 NCS S 9000-N

### サステナビリティ

PVC不使用

### 電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at準拠 タイプ 2 Class 4

10~48 V DC、標準11 W、最大25.5 W

4. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project ([openssl.org](https://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアとEric Young ([eyay@cryptosoft.com](mailto:eyay@cryptosoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

## コネクター

10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE用RJ45  
センサーユニット用FAKRA (×4)  
設定可能なI/O ×4 (12 V DC出力) 用6ピンターミナル  
ブロック、最大負荷50 mA  
3.5 mmマイク/ライン入力、3.5 mmライン出力  
RS232/RS485 5ピンターミナルブロック  
10～48 V DC入力用3ピンターミナルブロック

---

## ストレージ

microSD/microSDHC/microSDXCカードおよび暗号化  
に対応  
NAS (Network Attached Storage) への録画  
推奨されるSDカードとNASについては、[axis.com](http://axis.com)を参  
照

---

## 動作温度

-40°C～60°C (-40 ° F～140 ° F)  
NEMA TS 2 (2.2.7) による最高温度:74°C (165 ° F)  
湿度10～95% RH (結露不可)

---

## 保管条件

-40°C～65°C (-40 ° F～149 ° F)  
湿度: 5～95% RH (結露不可)

---

## 寸法

51 x 120 x 120 mm

---

## 重量

675 g (1.5 lb)

---

## 必要なハードウェア

AXIS TU6004-E Cable、AXIS TU6005 Plenum Cable、  
AXIS F21 Sensor Unit、AXIS F4105-LRE Dome  
Sensor、AXIS F7225-RE Pinhole Sensor

---

## 付属品

インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユー  
ザーライセンス)

---

## オプションアクセサリー

AXIS Surveillance Card  
TU6001コネクター3ピン、TU6008コネクター5ピン、  
TU6009コネクター6ピン  
その他のアクセサリーについては、[axis.com](http://axis.com)を参照

---

## ビデオ管理システム

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station  
Pro、AXIS Camera Station 5、および[axis.com/vms](http://axis.com/vms)で  
入手可能なAxis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェア  
に対応。

---

## 言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア  
語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポ  
ルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オラン  
ダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、  
トルコ語、タイ語、ベトナム語

---

## 保証

5年保証、[axis.com/warranty](http://axis.com/warranty)を参照

キャプチャーモード

キャプチャーモードには、さまざまなセンサーユニットと組み合わせたメインユニットの解像度、フレームレート、シャッター速度が含まれます。

センサーユニット	解像度	露出	フレームレート (fps) (60/50Hz)	シャッター速度 (秒)
2メガピクセルセンサーユニット	1080p: 1920x1080	WDRなし	30/25	1/20000～1.5秒
		WDR	30/25	1/20000～1.5秒
	720p: 1280x720 <sup>5</sup>	WDRなし	60/50	1/32500～1/2秒
5メガピクセルセンサーユニット	5メガピクセル: 2592x1944	WDRなし	10/10	1/16000秒～1秒
		WDR	10/10	1/11000秒～2秒
	Quad HD: 2560x1440	WDRなし	15/12.5	1/15000秒～1秒
		WDR	15/12.5	1/11000秒～2秒
8メガピクセルセンサーユニット	8メガピクセル: 3840x2160 <sup>6</sup>	WDRなし	5/5	

5. WDR非対応。WDRを使用するには、1080p (1920x1080) を使用して縮小してください。

6. WDR未対応。

© 2023年 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。